



## ■ 近況報告

- ①遊具の撤去及び設置工事が、いよいよ今月25日より開始されます。工事は安全を第一に、学校と業者、そしていずみ後援会で連携を取りながら進めてまいります。
- ②「会則第8条」に基づき、いずみ後援会役員会での承認を経て、令和3年度の新役員が決定いたしましたのでお知らせいたします。

会 長：長澤 奈都召  
副 会 長：栗野 純子, 大塚 弘恵  
理 事：青池 陽子  
会 計：石塚 有美, 澤田 安里, 新沼 香里  
庶 務：佐々木 千尋, 佐藤 久美子, 早坂 智子  
顧 問：星山 己知郎  
会計監査：小林 朋恵, 鈴木 夕子 (五十音順・敬称略)

活動の透明性を大切に、いずみ後援会役員一同、尽力させていただく所存です。  
今後とも皆様の御協力と御理解を賜りたくお願い申し上げます。

## ■ 令和2年度いずみ後援会会費納入、寄付御協力への御礼と経過報告

日頃よりいずみ後援会の活動に対し、御理解と御協力を賜り心より感謝申し上げます。

会員の皆様よりお預かりいたしました令和2年度入会金、年会費、奨学寄付金について下記のとおり御報告いたします。

入会金・年会費は、オルガン購入、オンライン授業や集会のためのウェブカメラ購入、合唱の会会場費や公開研究会への教材購入・運営の助成として活用いたしました。また、今年度は新しい遊具の設置といった子どもたちの教育環境づくりに役立たせていただきました。

奨学寄付金は、委任経理金という名称に変わり、宮城教育大学へ寄付、決済は大学に一任されます。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で先生方の先進校視察補助、プール監視員費への支出がありませんでしたが、夏休みの縮小や換気のためにエアコンの維持費が増加するなど、大幅な用途の変更がありました。詳細については、4月に行われる総会にて御報告いたします。

御寄付をいただきました会員の皆様に深く御礼申し上げますとともに、来年度もいずみ後援会の活動に引き続き変わらぬ御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

収入項目	金額	備考
入会金	3,990,000円	新入学120名×30,000円, 転編入生13名×30,000円
年会費	1,414,000円	児童数707名×2,000円
奨学寄付金	1,416,000円	一口2,000円×708口
合計	6,820,000円	

いずみ後援会は、「教育後援会」と呼ばれるPTAとは別の独立した組織です。教育後援会は全国の附属学校（国立大学に附属した学校）にあり、保護者が主体となり運営されています。本校のいずみ後援会は、平成12年（2000年）に設立されました。その目的は、学校やPTAではまかなえない資金面の補助をすることであり、「附属学校ならではの豊かな教育活動・教育環境」をサポートしています。

運営の手順としては、学校や会員の皆様からの要望や依頼を受け、いずみ後援会役員会にて協議・精査したのち、物品の購入または補助、先生方への教育活動支援をするという形をとっております。役員一同、皆様の声を大切にしながら、学校側と協力し、より良い子供たちの学校環境づくりに尽力したいと思っております。今後とも何卒よろしくお願いたします。

